

人間の心が病や運命をちつとも気にしないという積極的状态であれば、宇宙に限なく編滿存在している有機微妙な“氣”のもつエネルギーを受け入れる分量が多くなる。心が肉体や感覚や本能に縛られて、狭く消極的なものになると、“氣”のもつ尊いエネルギーを受け入れられなくなり、生命力が衰えていく。人生を豊かに過ごしていく鍵は宇宙靈との絶対的絆をゆるがせにしないことだ。この絆を強化するために眞理瞑想を行うのだ。

中村天風

人間の想念も波動であるから、人が思索を発するとき、念波は宇宙を駆け巡る。その実現に一生懸命になると、想念は時間を越え、だんだん顕在化し実現する。こうして自分が想い描いたとおりの人生が展開する。

人間の心で行う思考は人生の一切を作る。だからどんな場合でも消極的な方向からものごとを考え、また思っではいけない。

神渡良平